

令和4年度 苦情等記録一覧表

公園名:前田森林公園

意見・苦情・要望・称賛件数:52件

受付日	種別	内容	対応	結果
4月8日	苦情	新川駐車場に犬のフンが落ちていて踏みつぶして転倒する恐れがあるのでフンの持ち帰りを促進する看板を設置して欲しい。	看板を設置した。	その後特段の指摘はない。
4月11日	意見	カナル排水口から鳥のヒナの鳴き声が聞こえる。	野鳥なので見守って欲しいと伝えた。	その後特段の指摘はない。
4月15日	苦情	カナル沿いで犬を放し飼いでいる人がいる。	職員が現場に行き注意をした。	その後特段の指摘はない。
4月22日	苦情	パークゴルフ場のカップが高い。	次回整備日に対応するとお伝えした。	その後特段の指摘はない。
4月24日	苦情	キャンプ用テントを張っている人がいる。	職員が注意しに行くも畳んでいた。	その後特段の指摘はない。
4月25日	要望	今年設置した荷物置きを追加して欲しいと連絡があった。また、ナナカマドコースの2番と4番のカップを切りなおして欲しいとのことだった。	荷物置き増設については、今のところ検討していない旨を伝え、カップについては、今後の整備で改善すると伝えた。	その後特段の指摘はない。
4月28日	意見	新川駐車場出口の針葉樹が折れていると利用者より連絡があった。	職員が現場を確認し処理を行った。	その後特段の指摘はない。
4月29日	苦情	コースの手入れが悪い。フェアウェイの目砂不足、グリーンが裸地になっている。	今後の整備で徐々に改善する旨を伝えた。	その後特段の指摘はない。

5月2日	苦情	パークゴルフ場で子連れの家 族がプレーしており、遅いと団体 利用客より連絡があった。	ゴールデンウィークで家族連れ が多いことを伝えた。	その後特段の指摘はない。
5月3日	苦情	パークゴルフ場のスタート台が 砂で滑るため清掃して欲しい。	清掃を行った。	その後特段の指摘はない。
5月6日	意見	利用者より藤棚付近のベンチで 具合の悪そうの方がいると連絡 があった。	直ちに救急車を手配した。	その後特段の指摘はない。
5月6日	意見	マンホールの蓋がグラグラして いて心配だという連絡があっ た。	現地を確認するも落下などの心 配はない旨伝えた。	その後特段の指摘はない。
5月7日	要望	パークゴルフ場を利用した団体 より、領収書を確認したところ身 障者の分も請求されていたので その分返金して欲しいと連絡が あった。	確認したところ、こちらのミスで あり、謝罪するとともに返金の手 続きを行った。	その後特段の指摘はない。
5月9日	苦情	展望ラウンジ北側の道路付近に ゴミが不法投棄されている。	管轄エリアの外だったが回収を 行った。	その後特段の指摘はない。
5月10日	要望	パークゴルフ利用者からナナカ マド1番スタート台付近でハチの ような生き物が大量に飛んでい ると連絡があった。	現地を確認したところ大量のハ チが飛んでおり、直ちに付近の 利用者への周知、コースの閉鎖 を行った。巣を壊し戻りバチを確 認したが大量のハチが戻ってこ うことから専門業者に対応して もらった。	その後特段の指摘はない。
5月19日	苦情	新川駐車場に大量のゴミが落ち ていると管理事務所に連絡があ った。	現地にて回収を行った。	その後特段の指摘はない。
5月22日	苦情	駐車場で洗車していた人がいた が公園としては容認しているの か。警備員などを配置するべき だと連絡があった。	容認していないことをお伝えし、 警備員の配置は予算との兼ね 合いもあり難しいとお伝えした。	その後特段の指摘はない。

5月23日	苦情	手稲区土木センターより、ひろびろはらっぱでドーベルマンを放し飼っている利用者がいて高校生が追いかけられたりしていた。との連絡があった。	現場を確認するも苦情当日は姿がなかった。翌日再度確認したところ該当する利用者がいたことから注意をした。	その後特段の指摘はない。
5月24日	苦情	森林パークゴルフ場のスタート台に砂が散乱していて滑るので清掃して欲しい。	清掃を行った。	その後特段の指摘はない。
5月26日	苦情	新川駐車場に大量のゴミが落ちてっていると連絡があった。	現地にて回収を行った。	その後特段の指摘はない。
5月27日	要望	野球場利用の団体よりラインカー、塁ベースを置く場所を提供して欲しい。	球場に保管場所を作ることとは出来ないとお伝えし、前日に電話をして貰えればラインカー、塁ベースの貸し出しをすることとした。	その後特段の指摘はない。
6月2日	要望	パークゴルフ場にて目土をしろ！お金を払うコースの整備ではない！という連絡があった。	今後の整備で徐々に改善する旨を伝えた。	その後特段の指摘はない。
6月3日	苦情	パークゴルフ場のナナカマドコースの花ガラが汚いと連絡があった。	清掃を行った。	その後特段の指摘はない。
6月10日	要望	屋外荷物置き場に屋根を取り付けて欲しいと連絡があった。	荷物置きについては、クラブハウス内にもあるため、屋根については設置することは検討していないと伝えた。	その後特段の指摘はない。
6月11日	苦情	BBQ広場で爆音で音楽を流す利用者がいると連絡があった。	現場に行くも音楽を流している利用者はいなかった。	その後特段の指摘はない。
6月11日	要望	壁泉近辺の木の下にカラスの死骸のようなものがあるので処理して欲しい。	確認するも黒いビニール袋だった。	その後特段の指摘はない。

6月23日	要望	カナルでカラスが死んでいるので処理して欲しいと窓口を利用者が訪れた。	職員が向かい死骸を処理した。	その後特段の指摘はない。
6月26日	苦情	ふるさとの森でドローンを飛ばしており注意した。一度注意を聞き入れたが、再度電話がありどこにそのようなことが記載されているかと連絡があった。	札幌市のHPに記載されているとお伝えし、再度電話があり記載があった、今回は申し訳ないです。と連絡があった。	その後特段の指摘はない。
6月30日	苦情	カナルでマガモに餌をあげている人がいるが公園としてどのような対応を取っているのかと公園のお問い合わせメールに連絡があった。	巡回中に発見した場合は注意し、利用者から連絡があった場合は注意や放送するなどを行っている。立て看板等での周知を行っていると回答した。また、発見した場合は今後管理事務所に連絡するよう促した。	問い合わせ者より「今後はそのような対応を取ります。」と返信があった。
7月1日	要望	パークゴルフ場ナナカマドコースの草を短く刈って欲しいと連絡があった。	次回のコース整備の時に刈高を調整した。	その後特段の指摘はなかった。
7月8日	要望	公園隣地に居住されている方より、公園の越境木をなんとかしてくれないかと連絡があった。	職員が現地立会を行い、越境木に関しては今後少しづつ処理を行っていくと回答した。	その後特段の指摘はなかった。
7月9日	要望	屋外物置台に日よけの屋根を取り付けて欲しい、また、ベンチを増やして欲しいと連絡があった。	屋根は近日中に取り付けを行った。ベンチについては徐々に増やすことを伝え納得された。	その後特段の指摘はなかった。
7月15日	要望	パークゴルフ場のサクラコース6番のネットが破けているので直して欲しい。	直ぐに修繕を行った。	その後特段の指摘はなかった。
8月4日	意見	利用者より記念樹の森にスズメバチの巣があると窓口に出があった。	状況確認後、巣の撤去を行った。	その後特段の指摘はなかった。
8月17日	苦情	野球場周辺でノーリードで犬の散歩をしている人がいると窓口に出があった。	直ぐに注意を行った。	その後特段の指摘はなかった。

8月23日	意見	コース内のベンチが汚いので定期的に清掃してはどうかという声があった。	今後検討する旨を伝えた。	その後特段の指摘はなかった。
8月30日	苦情	前田森林公園PG場のコンディションが悪いと手稲区土木センターに苦情があったと連絡を受けた。	少しずつ解消するよう伝えた。	その後特段の指摘はなかった。
8月31日	苦情	公園利用者から公衆トイレに掲示している注意喚起看板が公園利用者を脅迫している内容だともどりの管理課を通じて連絡を受けた。	手稲区土木センターと内容を精査しトイレの表示を順次更新した。	その後特段の指摘はなかった。
9月5日	苦情	野球場団体利用者から、B球場の①ベースマークがない②A.B球場のスコアボードが古い③塁ベース付近に不陸がある④グラウンドが固い⑤B球場に整備道具がなかったと窓口に出がかった。	直ぐに対応できるものは対応し、その他は順次対応する旨を伝えた。	その後特段の指摘はなかった。
9月24日	苦情	栗の木を叩いて実を落としたり、拾っている人がいるので早急に対応して欲しいと連絡があった。	注意喚起の看板を取り付けた。	その後特段の指摘はなかった。
9月26日	要望	カナル沿いでカモが死んでいるのでどうにかしてほしいと連絡があった。	カモの死骸を処理した。	その後特段の指摘はなかった。
9月28日	苦情	前田森林公園隣接の畑で畑作業をしていたところ、スズメバチに刺された。巣は前田森林公園にあると管理事務所に申し出があった。	現場を確認したところ、隣接する畑に物置があり、物置の下にスズメバチが巣を作っていた。	その後特段の指摘はなかった。
9月28日	要望	夕方頃に連絡があり、布団を被って寝ている人がいるので対応して欲しいという旨の内容だった。	確認したところ、上着をかけ芝生の上でくつろいでいるだけだった。	その後特段の指摘はなかった。
10月1日	要望	カナル沿いでカモが死んでいるのでどうにかしてほしいと連絡があった。	カモの死骸を処理した。	その後特段の指摘はなかった。

10月7日	苦情	他の飼い犬が通りかかるとリードをはずして犬同士を遊ばせる人がいると窓口に申し出があった。	今後の動向を注視することをお伝えした。	その後特段の指摘はなかった。
10月13日	要望	9月28日の「前田森林公園隣接の畑で畑作業をしていたところ、スズメバチに刺された。巣は前田森林公園にあると管理事務所に申し出があった。」に関する申出人より、畑に隣接する部分の樹木を剪定して欲しいと連絡があった。	9月28日「現場を確認したところ、隣接する畑に物置があり、物置の下にスズメバチが巣を作っていた。」 →隣接部分の樹木の剪定を行った。	後日お礼のご連絡があった。
10月19日	要望	東側駐車場トイレに携帯を落としてしまったので取って欲しいと連絡があった。	職員が現場に向かい裏のマンホールから拾った。	その後特段の指摘はなかった。
10月29日	意見	北海道警察より前田森林公園東側駐車場に駐車してある車が前日に轢き逃げしている車両だと連絡があった。レッカー作業をするので立ち合いをして欲しいとのことであった。	職員が立会した。	その後特段の指摘はなかった。
11月10日	要望	つどいの森にあるトイレを洋式化して欲しいと電話あった。	札幌市に要望として伝えることを約束した。	その後特段の指摘はなかった。
1月29日	苦情	駐車場で出入口付近に止め、出入りに支障がある車があるのでどうにかして欲しいと連絡があった。	車のナンバーを控え、園内放送を行ったところ車の所有者が窓口に訪れたので、車の移動をお願いした。	その後特段の指摘はなかった。
2月4日	苦情	駐車場で通行に支障の出る止め方をしている車があるので注意して欲しいと連絡があった。	車のナンバーを控え、園内放送を行ったが反応がなく、再度車輦を確認したところ当該車輦はなかった。	その後特段の指摘はなかった。
2月4日	苦情	駐車場で大型トラックが荷物の積み替えをしており、駐車スペースを大きく使用しており、他の車両が駐車できないと連絡があった。	職員が大型トラックのドライバーに注意喚起を行った。	その後特段の指摘はなかった。

受付日	種別	内容	対応	結果
4月24日	苦情	東コースに鹿のフンが多くプレーに支障がある。1件目	翌日以降フンの処理を行うとお伝えした。	その後特段の指摘はない。
4月24日	苦情	東コースに鹿のフンが多くプレーに支障がある。2件目	翌日以降フンの処理を行うとお伝えした。	その後特段の指摘はない。
4月24日	苦情	東コースに鹿のフンが多くプレーに支障がある。3件目	翌日以降フンの処理を行うとお伝えした。	その後特段の指摘はない。
4月24日	苦情	指が3本無いので身障者だ。見ればわかるだろ。と窓口で言う利用者がいると受付から連絡があった。	手帳がなければ通常料金を頂くと伝えた。	その後特段の指摘はない。
5月3日	苦情	パークゴルフ利用団体より、予備カップが沈んでいると連絡があった。	翌日に盛土を行い対応した。	その後特段の指摘はない。
5月4日	苦情	バットの5番ピンが曲がっている。	修繕を行った。	その後特段の指摘はない。
5月12日	要望	仲間と一緒に1日券を購入したつもりが、自分だけ午前券だったので1日券に変更して欲しい。	券を購入する際券種の確認取っていることをお伝えし、今回は一緒に並んでいた仲間も1日券だったことから今回は+100円で1日券へ変更を行った。	その後特段の指摘はない。
5月21日	苦情	コオロギの7番コーススタート台の蟻が酷いという連絡があった。	野生生物なので見守って欲しいとお伝えした。	その後特段の指摘はない。

6月4日	苦情	キリギリスコース7番のハマナスに毛虫が付いていると連絡があった。	刈込作業を順次行っている旨をお伝えした。	その後特段の指摘はない。
6月13日	苦情	先月山口東のパークゴルフ場に行った際食事は禁止と言われた。他の人も食べていなかった。一度確認取って欲しいとの連絡があった。	今年度のオープンからそのようなことはないとお伝え。山口東パークに確認したが禁止にしていることはなく、座席数が少なくなっているだけだった。再度利用者に連絡し納得を頂いた。	その後特段の指摘はない。
6月22日	苦情	スケートボード利用者から連絡があり、現在1箇所を占領している集団があるとの連絡があった。	7月20日よりスケートボードのエリアが拡大するので分散すると思うとお伝えした。またそのようながあった場合は管理事務所にも再度ご連絡くださいとお伝えした。	その後特段の指摘はない。
7月4日	苦情	手稲区土木センターより連絡があり、東パークゴルフ場で利用者から目砂の件で苦情があったかと連絡があった。	以前、パークゴルフ利用者から目砂が粗くクラブが傷つける可能性があるとの連絡があった。粗い目砂は日常管理で処理したことをお伝えし納得されたと回答した。	その後特段の指摘はなかった。
7月8日	苦情	スケートボードエリアについて、中央ローンを歩行者とスケートボード利用者を混在させるのは危険である。また、専用エリアについてカラーコーンの持ち込みは場所が狭くなるため使用しない人にとっては迷惑となると連絡があった。	試験的なエリア分けであり、今後の状況を見て再度検討していきたいと回答した。	その後特段の指摘はなかった。
7月13日	苦情	パークゴルフ場利用者から西パークゴルフ場の松ぼっくりが多い、カップが全体的に高いと連絡があった。	松ぼっくりの撤去、及びカップの調整を行った。	その後特段の指摘はなかった。
7月21日	意見	スケートボード利用者より、スケートボード使用エリアの図面で色の付いていないところの扱いはどうなのか教えて欲しい。全て色分けして欲しい。	色のついていないところは基本的には滑走禁止とお伝えし、図面を変更することとした。	その後特段の指摘はなかった。
7月25日	苦情	山口西エリアの四阿がスケートボードの集団に占拠されていて使用できない。また、公衆トイレ前のベンチにも集団で集まっており、怖い思いをしたと連絡があった。	再度スケートボードエリアを選定し図面の変更を行った。	その後特段の指摘はなかった。
7月31日	苦情	利用者より西エリア管理棟に公衆便所の水が止まらなると直接窓口に来られた。	職員が現場に向かい、フラッシュバルブ、押しボタンを確認したが給水が止まらなかったため、翌日専門業者に修繕を依頼した。	その後特段の指摘はなかった。

8月24日	苦情	特定疾患難病手帳をお持ちの利用者からパークゴルフの利用は無料になるのかと連絡があり、無料の旨を伝えた。前田森林公園PG場を利用すると言っていたので、前田森林公園PG場受付に話を通していたが、利用者は山口東PG場に向かい、山口東PGで断られたと連絡があった。	前田森林公園PG場を利用するとのことで前田森林公園PG場のみ連絡して他PG場には連絡していなかったことを謝罪した。	その後特段の指摘はなかった。
9月17日	苦情	PG場に鹿のフンがあると利用者から連絡があった。	翌日全ホール回って鹿のフンを回収した。	その後特段の指摘はなかった。
9月23日	苦情	西コースバッタ9番ホールのカップが浮いていると苦情があった。	確認したところ、カップを埋めた際に縁に目土を入れているが、大雨のせいで目土が流亡しており浮いてはいなかった。再度カップ周りに目土を刷込んだ。	その後特段の指摘はなかった。
10月26日	苦情	東PG場利用者よりライラックコースにシカのフンがあるのでどうにかして欲しいと連絡があった。	シカのフンを除去し、他コースの確認も行った。	その後特段の指摘はなかった。
11月5日	苦情	東PG場利用者よりコースにシカのフンがあるのでどうにかして欲しいと連絡があった。	シカのフンを除去した。	その後特段の指摘はなかった。

公園名:星置公園

意見・苦情・要望・称賛件数:11件

受付日	種別	内容	対応	結果
5月18日	苦情	駐車場出入口の針葉樹の下枝が垂れていて出庫の際に歩行者及び自転車飛び出してくるので下枝を切って欲しいと連絡があった。	現地を確認し、針葉樹の下枝を剪定するとともにハマナスの生垣の高さを下げた。	その後特段の指摘はない。
6月9日	意見	朝の5時頃星置公園の野球場付近の四阿のテーブルでボヤ騒ぎがあり、通報者と同行者で消火作業を行った。という旨の連絡があった。	直ちに現地を確認したところ、テーブルの真ん中あたりが黒く焦げていた。周りに炭が落ちていたためBBQをしたと思われる。手稲警察署にも警邏の要請を行い、後日火気不可の旨の看板を取り付けた。	その後特段の指摘はない。
7月1日	要望	野球場外野にカラスの死骸があるので撤去して欲しいと連絡があった。	現場にて死骸を回収した。	その後特段の指摘はなかった。

7月24日	苦情	部活動を行っている集団が公園を占拠していると連絡があった。	直ぐに職員が駆け付けも、占拠している集団、苦情主も現地に不在であった。	その後特段の指摘はなかった。
8月17日	苦情	野球場ファースト、ライト側に住んでいる方より、たまに野球ボールが飛んでくるので、注意喚起の看板を取り付けて欲しいと連絡があった。	看板を取り付けた。	その後特段の指摘はなかった。
8月26日	要望	小学校側園路沿いにスズメバチの巣があると手稲区土木センターより連絡があった。	直ぐに処理を行った。	その後特段の指摘はなかった。
9月26日	要望	小学生の登校時間に草刈り作業は危険なので時間を変更して欲しいと連絡があった。	コンソーシアムであるスペースデザインに連絡をし、草刈り作業の時間をずらしてもらった。	その後特段の指摘はなかった。
10月9日	苦情	テントを張ってキャンプしている人がいると連絡があった。	職員が確認しに行くも、日よけ程度のワンタッチテントであった。	その後特段の指摘はなかった。
10月12日	苦情	野球場でサッカーをしており、自宅にボールが入ってくるので対応して欲しいと連絡があった。	職員が駆け付け注意を行った。	その後特段の指摘はなかった。
11月12日	苦情	野球場でサッカーをしている人がいると電話があった。	職員が駆け付け注意を行った。	その後特段の指摘はなかった。
12月22日	苦情	駐車場入口(歩道横)に植栽されているハマナスが危ないのでどうにかして欲しいと星置スケート場に連絡があった。	星置スケート場から公園に連絡があり、すぐに歩道に出ているハマナスの刈込を行った。	その後特段の指摘はなかった。

受付日	種別	内容	対応	結果
4月19日	苦情	テニスコート付近の時計塔の時刻がずれている。	時刻を調整した。	その後特段の指摘はない。
5月5日	要望	手稲警察署より連絡があり、明日風公園なかよし橋に放置自転車があるので対応して欲しいという旨だった。	放置自転車の対応を行った。	その後特段の指摘はない。
5月12日	意見	手稲警察署より連絡があり、明日風公園スケートボードは使用して良いか？という内容だった。	現時点で公園全体で禁止しているわけではないが、危険走行や周囲への迷惑行為があれば今後禁止にせざるを得ない旨をお伝えした。	その後特段の指摘はない。
5月15日	苦情	路上駐車が酷いので看板を設置して欲しいと近隣住民より連絡があった。	現地を確認した後に看板を設置した。	その後特段の指摘はない。
5月19日	要望	手稲警察署より連絡があり、明日風公園内の放置自転車に盗難車がある。通報者が不明のため、管理者立ち合いのもと回収作業を行いたいと連絡があった。	電話後すぐに明日風公園で立会を行った。	その後特段の指摘はない。
7月20日	意見	テニスコートが施錠されていて使用できないと連絡があった。	巡回に出ていた作業員が開錠した。	その後特段の指摘はなかった。
7月20日	要望	子どもが徒渉池で遊んでいた小さい子供が乗っていた自転車が突っ込んできたので看板を設置して欲しい。	看板を取り付けた。	その後特段の指摘はなかった。
8月3日	苦情	5月15日に駐車禁止の看板を設置して欲しいと連絡があった近隣住民より再度、「先日付けていたもらった逆のインターロッキングのほうにも駐車禁止の張り紙をしてほしい」と連絡があった。	看板を取り付けた。	その後特段の指摘はなかった。

8月17日	苦情	近隣住民より「公園内で吹奏楽をやっている集団がいる。普段なら気にならないが現在体調が芳しくないため音のボリュームを下げるかやめさせてほしい」と連絡があった。	現場に向かい、音のボリュームを下げるか、住宅から離れた位置でやって欲しいとお伝えした。	その後特段の指摘はなかった。
9月15日	要望	手稲区土木センターより連絡があり、放置自転車があるので撤去して欲しいと連絡があった。	数日前から自転車があったが、移動していることから放置自転車と認識していなかった。札を取り付け1週間たったので回収した。	その後特段の指摘はなかった。
9月16日	要望	手稲区土木センターよりテニスコート裏住宅の植栽が列植している箇所にスズメバチの巣があると連絡があった。	巣を撤去した。	その後特段の指摘はなかった。
9月25日	苦情	園路灯が消えていると連絡があった。	ブレーカーが落ちていたため、ブレーカーをあげ復旧した。	その後特段の指摘はなかった。
9月30日	苦情	手稲区土木センターより電話があり、テニスコート近辺のトイレ周辺に瓶が割れて散乱していると連絡があった。	電話が来た時には巡回時に瓶の収集を行っていた。	その後特段の指摘はなかった。
11月1日	要望	園内北側に植樹してある樹木の落ち葉が毎年酷いので伐採して欲しい。	札幌市に報告する旨をお伝えした。数年前に半分以上の伐採をしており、剪定程度になることをお伝えした。	その後特段の指摘はなかった。
11月24日	苦情	園路灯の電気が切れていると連絡があった。	分電盤を確認したところブレーカーが落ちていたため復旧作業を行い点灯を確認した。	11月28日も同じ連絡があり同様の対応を行った。
11月28日	苦情	園路灯の電気が切れていると連絡があった。	分電盤を確認したところブレーカーが落ちていたため復旧作業を行い点灯を確認した。	その後特段の指摘はなかった。
1月17日	要望	園路灯の電気が切れていると連絡があった。	分電盤を確認したところブレーカーが落ちていたため復旧作業を行い点灯を確認した。	その後特段の指摘はなかった。

令和4年度 施設利用状況実績表

公園：前田森林公園

<有料施設>

施設名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
野球場 A	件数(減免除<)	9	19	21	19	16	18	17	12	0	1	0	0	132
	減免件数			3										3
	計	9	19	24	19	16	18	17	12	0	1	0	0	135
野球場 B	利用料金額	51,600	105,600	105,000	108,000	80,400	73,200	68,400	34,800	0	2,400	0	0	629,400
	件数(減免除<)	4	20	11	26	17	17	13	12	3	1	0	0	124
	減免件数			3										3
球技場	計	4	20	14	26	17	17	13	12	3	1	0	0	127
	利用料金額	36,000	117,600	71,400	123,600	75,600	70,800	64,800	45,600	8,400	2,400	0	0	616,200
	件数(減免除<)	5	27	19	27	20	16	15	5	2	5	0	0	141
パークゴルフ場	減免件数													0
	計	5	27	19	27	20	16	15	5	2	5	0	0	141
	利用料金額	21,600	112,800	100,800	114,000	116,400	79,200	58,800	15,600	2,400	16,800	0	0	638,400
合計	件数(減免除<)	1,458	3,747	3,532	3,686	3,311	3,860	3,327	1,782	0	0	0	0	24,703
	減免件数	155	317	307	304	306	322	274	213					2,198
	計	1,613	4,064	3,839	3,990	3,617	4,182	3,601	1,995	0	0	0	0	26,901
合計	利用料金額	558,130	1,261,650	1,154,750	1,160,140	1,105,060	1,220,290	987,700	526,300	9,400	0	-2,275	0	7,981,145
	件数(減免除<)	1,476	3,813	3,583	3,758	3,364	3,911	3,372	1,811	5	7	0	0	25,100
	減免件数	155	317	313	304	306	322	274	213	0	0	0	0	2,204
合計	計	1,631	4,130	3,896	4,062	3,670	4,233	3,646	2,024	5	7	0	0	27,304
	利用料金額	667,330	1,597,650	1,431,950	1,505,740	1,377,460	1,443,490	1,179,700	622,300	20,200	21,600	-2,275	0	9,865,145

令和4年度 公園利用促進事業実績表

公園名:前田森林公園

開催日(期間)	日数	事業名	事業内容	参加人数
4月24日	1日	春のカナール清掃	注水前のカナールを清掃ボランティア募り、市民とともに清掃する。	51名
5月8日	1日	春の自然観察会	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の自然観察会。	37名
5月15日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	85名
5月29日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	雨天の為中止
6月5日	1日	ふじまつり	前田森林公園ボランティア凸凹クラブと共催による、フジの見ごろを紹介し公園の利用促進を図る催事。	700名
6月9日	1日	はじめてのパークゴルフ講習会	手稲区地区センターと共催事業、パークゴルフ初心者を対象とした講習会。	12名
6月12日	1日	初夏の自然観察会	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の自然観察会。	38名
6月16日	1日	はじめてのパークゴルフ講習会	手稲区地区センターと共催事業、パークゴルフ初心者を対象とした講習会。	11名
6月19日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	75名
6月23日	1日	はじめてのパークゴルフ講習会	手稲区地区センターと共催事業、パークゴルフ初心者を対象とした講習会。	11名
7月10日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	雨天中止
7月17日	1日	夏の自然観察会	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の自然観察会。	29名
7月23日	1日	パークゴルフ交流大会	パークゴルフ愛好者の交流、利用促進を目的とした大会。	76名
7月24日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	89名
7月24日	1日	夏のカナール清掃	カナールの清掃ボランティアを募り、市民とともに清掃する。	21名
7月31日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	73名
8月14日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	43名
8月28日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	29名
9月11日	1日	初秋の自然観察会	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の自然観察会。	30名
9月18日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	雨天中止
10月2日	1日	トンカチ広場	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の植物残渣を利用したクラフト体験。	67名

開催日(期間)	日数	事業名	事業内容	参加人数
10月16日	1日	秋の自然観察会	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の自然観察会。	39名
11月3日	1日	秋のカナール清掃	冬期閉鎖前のカナールを清掃ボランティア募り、市民とともに清掃する。	18名
11月26日、27日	2日	リース講習会	前田森林公園で発生した廃棄植物を利用したリースづくり講習会	20名
12月4日	1日	初冬の自然観察会	前田森林公園ボランティア「凸凹クラブ」による、園内の自然観察会。	荒天中止
12月17日	1日	ミニ門松講習会	前田森林公園で発生した廃棄植物を利用したミニ門松づくり講習会	7名
1月8日、9日	2日	クロスカントリースキー講習会	クロスカントリースキー講習会の開催により、冬期公園の利活用促進と健康増進のきっかけづくり	55名
1月15日、22日、29日 2月5日、12日	5日	歩くスキー簡単初心者講習会	クロスカントリースキー講習会の開催により、冬期公園の利活用促進と健康増進のきっかけづくり	42名
合 計				1,658名

令和4年度 研修等実施記録一覧表

公園名：前田森林公園

実施日	実施内容	実施概要	対象者	参加者数
4月1日	作業安全研修	EMSの説明。作業機械の点検及び使用方法の安全指導。	公園管理スタッフ	12名
4月7日	受付スタッフ研修	各パークゴルフ場、山口緑地管理棟の受付スタッフを対象とした研修	窓口対応スタッフ	21名
4月12日	安全大会	作業機械による事故事例の説明や取扱いについて	公園管理スタッフ	2名
4月26日	刈払機取扱作業安全衛生教育	刈払機の取扱いについての講習会	公園管理スタッフ	4名
4月27日	ウェブアクセシビリティ講習	ウェブアクセシビリティについて	マネージャー・サブマネージャー	1名
5月16日	前期消防訓練	初期消火の訓練	公園管理スタッフ	14名
7月15日	伐木取扱作業講習	伐木についての講習会	公園管理スタッフ	2名
11月7日	後期消防訓練	初期消火の訓練	公園管理スタッフ	9名

令和4年度特記、連絡事項(指定管理者からの連絡事項、実績に対する自己評価)

前田森林公園

1. 公園維持管理

<連絡事項>

今年度は昨年よりも降雨量も多く、暑さの厳しい日が少なかったため、毎年灌水上の様々な制約から常に水切れに悩まされてきた、PG場をはじめとした有料運動施設の芝生管理においては、比較的渇水ダメージが少なく、概ね計画どおり実施できました。パークゴルフ場はほぼ週1回の芝刈りを実施し、夏場の灌水作業やグリーンや傷みの激しい箇所への施肥や補修作業を行い、芝生の踏圧による損耗回復を図りました。

樹木管理については、高所作業車を使用した高木の枯損木や枯枝処理、剪定、実生木等の伐木処理を実施しました。発生した伐採木は、チップ作業による再資源化と市民への無料配布を実施し、伐採木の有効活用及び市民サービスの向上を図りました。

今年度は4月27日・28日の警報級暴風による前田森林公園メインアプローチ脇のシラカバを中心とした被害と、9月6日の台風により倒木した球技場周辺のネグンドカエデを中心とした倒木被害のほか、冬の凍害や湿雪害により一部樹木に幹折れや枝折れ・倒木等の被害が出ましたが、迅速に撤去対応を実施しました。

加えて、カナル沿いポプラ並木の列植については、利用者への危険が予見されるような強風時は立入禁止措置を取るなど、事故防止に努めました。

また、側溝清掃を適時実施して雨水による冠水の防止を図るとともに、樹木の樹種それぞれの落葉時期に合わせて、エリア毎に段階的に落葉清掃を行いました。

<改善点>

樹高が高い老齢木が多いため、定期的な巡視点検による危険予知と、市との樹木剪定の協議や、直営作業による枯枝や危険枝、園路灯の遮蔽となっている枝、垂れ下がりの著しい枝などの剪定を通常の樹木管理の中で定期的実施するとともに、当協会免許保有者による直営作業の高所作業車での高木剪定を計画的に実施して、利用者の安全を最優先に樹木管理ができるよう努めます。

2. 施設の維持管理

<連絡事項>

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、バーベキュー広場はシーズン通して閉鎖・使用禁止となっていましたが、4月初旬にBBQ広場の開放が決定したことに伴い、3シーズン使用していなかった施設の状況を確認したところ、焼き台やロースター等の損耗劣化が著しく、使用不可の炉がかなりの割合にのぼり、そのまま開放すると大きな苦情やトラブルにつながる懸念があったことから、指定管理者負担で緊急修繕を実施し、大きなトラブルも無くシーズンを終えることが出来ました。上記BBQ広場の炉のほか、園路灯等の公園施設やスノーモービルを中心とした備品の経年劣化、ローントラクターや管理業務に一部支障を来しつつも修繕予算の確保の見通しが立たず先送りとなっていたものを含め、極力迅速に修繕対応を実施するよう努めました。ただ、指定管理公募区分全体の支出に占める指定管理者負担による修繕費の割合が多めで、協議に基づく改修や修繕実施も困難な状況が続くと想定されることから、引き続き所管原局と相談させていただきながら粘り強く取り組んでいく必要があると考えております。

<自己評価>

新型コロナウイルス対応については、市の方針に従い、施設の消毒と清掃、看板設置、開放作業等、迅速・適正に対応ができたと考えます。

また、経年劣化による施設破損など、指定管理者で修繕できるものについては極力迅速に修繕対応を実施するよう努め、利用者の安全確保と利便性向上を図ることができました。

3. 自主事業

<連絡事項>

今年度は新型コロナウイルス対策を取りつつイベントを少しずつ実施していくという基本方針の下、コロナ禍前例年開催していたイベントはコロナ拡大防止対策を取りながら、6月5日のふじまつり、自然観察会・トンカチ広場等を開催したほか、参加者数を減らしたうえで、クラフト系講習会として11月の木の実のリース講習会、12月のミニ門松講習会を開催しました。また、冬期は1~2月にクロスカントリースキー講習会等を計画通り実施しました。

加えて、公園利用者への利便性向上のための管理事務所内販売スペースでの玩具や札幌高等養護学校の制作物の販売や歩くスキー、スノーシューの貸出、各パークゴルフ場受付でのパークゴルフクラブの貸出等は計画通り実施しました。

さらに、展望ラウンジレストラン及び管理事務所前カフェスタンドでの飲食物の提供(専門業者委託)は感染対策に十分留意した上で営業したほか、各公園施設の自動販売機は予定通り設置しました。

〈自己評価〉

自主事業やイベントについては、コロナ禍で実施時対策方法の検討等難しい判断を迫られるものもありましたが、実施イベントはいずれも好評で、利用者サービスと公園利用促進につなげることができました。

4. 地域・教育機関との連携

〈連絡事項〉

6月に北海道科学大学の授業対応を、9月に札幌高等養護学校の職場体験実習を受け入れたほか、生徒が作成した製品を買い取り、管理事務所売店で販売しました。

また、冬期の歩くスキーコース設置期間には札幌高等養護学校・稲穂高等養護学校・前田北中学校のスキー授業受入を実施しました。

〈自己評価〉

限られた人員の中で、近隣の教育機関を中心に多様な受入・協力をすることができ、公園の教育利用に貢献出来ました。

また札幌高等養護学校の製品受入は、製品発表の場が無くなった生徒たちの作品発表の場としても、公園利用者へのサービス向上の観点からも有益だったと思われ、今後も積極的に取り組んでいきたい。

星置公園

1. 公園維持管理

〈連絡事項〉

芝地管理については、樹木等の植栽状況や芝生の成長度合いに合わせて刈高や頻度を調整して管理作業を行うことをベースとして、園内遠足利用が多い場所のため、作業日程の調整をしながら計画に準じて草刈作業を実施しました。

樹木管理については、暴風等による倒木被害もなく、刈込や冬囲い等、計画に準じた適正な維持管理作業と併せて、立ち枯れとなっていた樹木の伐木作業をすすめることができました。

〈自己評価〉

緑地管理全体としては適正な管理ができたと考えております。また、今年度小学校前ポプラの伐採を実施して頂いたことで、住宅地等に囲まれた近隣への暴風時の被害が軽減されました。

ただ、近隣が住宅地等に囲まれており、樹木の高木化・樹勢の衰退に伴う剪定等の作業が必要な樹木が見受けられることから、引き続き遊具周辺や園路灯の照度確保のための高所剪定作業を実施することで、引き続き近隣や公園利用者の安全確保に努めます。

2. 施設の維持管理

〈連絡事項〉

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴うテニスコートや野球場の閉鎖期間がありましたが、今年度施設閉鎖期間は無かったため、管理作業としては清掃や整備等の日常管理のほか、利用者へのコロナキャンセル対応等を含め適切に対応できました。公園施設の管理としては、ベンチや園路灯の灯具等公園施設の経年劣化による修繕費が多くかかりました。

〈自己評価〉

新型コロナウイルス対策については、市の方針に従い、利用者のキャンセル対応、看板設置切替、開放作業等、迅速・適正に対応ができたと考えます。また、経年劣化による施設破損など、指定管理者で修繕できるものについては極力迅速に修繕対応を実施するよう努め、利用者の安全確保と利便性向上に努めました。

明日風公園

1. 公園維持管理

〈連絡事項〉

芝地管理については、樹木等の植栽状況や芝生の成長度合いに合わせて刈高や頻度を調整して管理作業を行うことをベースとして、園内遠足利用が多い場所のため、作業日程の調整をしながら計画に準じて草刈作業を実施しました。

樹木管理については、暴風等による倒木被害もなく、刈込や冬囲い等、計画に準じた適正な維持管理ができました。

〈自己評価〉

緑地管理全体としては適正な管理ができました。

2. 施設の維持管理

<連絡事項>

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴うテニスコートや徒渉池の閉鎖期間がありましたが、今年度施設閉鎖期間は無かったため、管理作業としては清掃や整備等の日常管理のほか、テニスコート利用者のコロナキャンセル対応等を含め適切に対応できました。公園施設の管理としては、使用頻度の高い遊具や時計塔等公園施設の不具合による修繕費が多かったです。

徒渉池は3年ぶりの開放となり、周辺道路への路上駐車之苦情が懸念されましたが、駐車場の拡張工事のおかげで大きなトラブルも無く終了しました。

<自己評価>

新型コロナウイルス対策については、市の方針に従い、コロナキャンセル対応、看板設置切替、開放作業等、迅速・適正に対応ができたと考えます。また、時計塔の不具合や一部遊具の劣化部位の修繕など、指定管理者で修繕できるものについては極力迅速に修繕対応を実施するよう努め、利用者の安全確保と利便性向上に努めました。

山口緑地

1. 公園維持管理

<連絡事項>

【芝生管理】

園内の芝地は、樹木等の植栽状況や芝生の成長度合いに合わせて刈高や頻度を調整して管理作業を行い、ほぼ計画どおり作業を実施することが出来ました。既存林や市民植樹実施エリア等の樹林地の下草は、自然豊かな林床を保全するため、林床中心部は自然に近い順応的管理を行い、散策や散歩のための主園路脇のみを重点的に草刈したり、来園者が多く利用する場所はエリア全面を草刈りする等、メリハリをつけた草刈作業を実施しております。

パークゴルフ場を除く草刈・芝刈作業実施エリアについては例年同様、環境負荷軽減と持続可能な緑地管理作業の観点から、刈草の窒素循環を利用し無施肥管理としております。

【樹木管理】

樹木管理は、6月の暴風雨や9月の台風によりニセアカシア等に一部枝折れや幹折れ等の被害が発生しましたが、被害木の撤去作業のほか、夏場の芝生への被圧による悪影響が目立つ西コーススコオロギコース内の植栽樹木の剪定やコースの一部下枝処理等を実施しました。

また、側溝清掃を適時実施して雨水による冠水の防止を図るとともに、樹木の樹種それぞれの落葉時期に合わせて、エリア毎に段階的に落葉清掃を行いました。

<自己評価>

緑地管理全般については、ほぼ計画通りに作業を進めることが出来ました。西コースのコース内樹木については大木化・高木化して落葉がコース内を完全に覆ってしまうホールもあり、夏場の芝生への被圧による悪影響を含め、大規模な剪定等の作業が必要な樹木が見受けられます。

2. 施設の維持管理

<連絡事項>

山口緑地の両パークゴルフ場は芝刈を始めとしたコース管理は計画通り実施しました。コロナ禍でコースの休止期間が長かった影響か、シカの東コースへの侵入に伴うフン害が顕著で、苦情も多く寄せられることから、ほぼ毎日コースのフン清掃が業務負担となってきました。

今年度、特定団体から寄せられた西コースへの苦情については、グリーンを中心に張芝作業を実施したほか、防球ネットの敷設や腐食したコース柵用木杭の撤去作業等を通常管理と併せて段階的に進めております。

また、今年度からスケボーエリアの設定とそれに伴う事前周知・設定コースへの車止めや表示等の取り付け等を実施するとともに、管理棟受付職員による放送や注意等の運用を開始しております。手稲緑道の廃止に伴う混雑が予想されましたが、稲積公園に仮設エリアが設置されたことや、札幌ドームをはじめとした民間施設も増加しており、大きなトラブルもなく初年度としてはまずまずの滑り出しと言えますが、ルールやマナーの徹底・定着にはしばらく時間がかかりそうです。

<自己評価>

新型コロナウイルス対策については、市の方針に従い、看板設置、開放・閉鎖作業等、迅速・適正に対応ができたと考えます。また、経年劣化による給水施設の破損など、指定管理者で修繕できるものについては極力迅速に修繕対応を実施するよう努め、利用者の安全確保と利便性向上に努めました。